

むつみ

初刊発行日 平成11年5月
 発行日 令和4年4月1日 第38号
 発行所 社会福祉法人足利むつみ会
 住所 栃木県足利市利保町49-4
 発行責任者 阿由葉 寛
 電話 0284(43)0414 FAX 0284(41)4687

「5S活動への取り組み」

社会福祉法人足利むつみ会理事長 阿由葉 寛



暦の上では昨年度になりますが、3月11日に法人の各事業所で取り組んでいる5S活動の取り組み報告会を実施しました。

法人として、5S活動への取り組みは、数年前から行ってきましたが、昨年度は、足利商工会議所に講師を派遣していただき、社会就労センターきたざとの就労継続支援B型を中心に5S活動の更なる推進に取り組みました。

講師は鈴木5Sコンサルティング（株）の鈴木先生をご紹介いただき、全事業所の5S担当職員にもご指導をいただきました。

回を重ねるごとに、少しずつ事業所の中が片付いてゆき、余計なものがなくなる様子や職員と利用者が変わっていく姿はとても素晴らしいものでした。それに伴い、法人内のそれぞれの事業所での取り組みが同様に進んでいかないことが課題として浮き彫りになりました。

その大きな要因は、担当者任せになってしまい、事業所全体で積極的に取り組むことができず、担当者もやりづらい状況になってしまっていることなどでした。

3月に実施を予定していた報告会では、次年度の取り組み目標を明確にしてもらうこと、担当者だけでなく事業所全体で管理者を含め全職員で取り組むことがわかるよう、以下の内容で報告をしていただきました。

○今年度、年度当初の目標を記載し、取り組み当初（改善前）の写真と最終（改善後）のものを入れて、取り組み前後の違い（取り組み結果）が分かるようにまとめました。

○次年度の取り組み目標（貢献的目標→自分自身が出来ること、挑戦的目標→できないことをできるようにする）について、記載し、報告をしました。

○報告の内容は自分の職場の利用者、職員に伝わるように作成しました。

※目標とは ・すぐにできること ・時間がかかること } これらを分けてたてる必要があります。
・人数を要すること ・費用が掛かること }

しっかりと5S活動に取り組むことは、ご利用者の皆様の安心・安全にかかわることですので、引き続き、法人全体で取り組んでいく必要があります。なお、今年度はセルフ紹介のピーターパンを中心に進めています。

※コロナウィルス感染症のまん延防止期間のため4月28日（木）に延期し、実施しました。

★☆日本財団様から助成を受け福祉車両を整備しました☆★

日本財団様から福祉車両の助成を受け、ディアクティビティセンターWINに日産セレナをいただきました。心より御礼申し上げます。今後も障害をもつた方の安心安全な生活を支えていけるよう努めていきたいと思いますので、今後ともご支援のほどよろしくお願ひいたします。



令和4年3月18日 納車式を行いました。



就労継続支援 A・B型、就労移行・定着支援、生活介護事業所



社会就労センターきたざと

私たちに美味しさとくつろぎを与えてくれる紅茶。でも、紅茶の魅力は香りと味だけではありません。紅茶はテアニン、カテキンなど、身体に良い成分を多く含んでいます。社会就労センターきたざとでは、AZ tea(エー・ゼット・ティー)の紅茶を取り扱っています。一息つきたい時に、大切な方へのギフトにAZ teaの極上の紅茶をお楽しみください。



AZ teaの紅茶

AZ teaは高い品質を保証する、紅茶の本場セイロンの老舗農園がお届けするティーブランドです。日本国内でも多くのデパート等と取り引きされています。

厳選した最高の品質のセイロン紅茶をはじめ、豊富な本格フレーバーティーをどうぞお楽しみください。

藤姫アールグレイ
足利フラワーパークとの
コラボ商品もあります。



お買い求めは

社会就労センターきたざと

栃木県足利市利保町49-4

電話 0284-64-7024

FAX 0284-41-4687

<https://kitazatotea.com/>

昨年より新たに株式会社YSD様での施設外就労を開始しました。シーツや布団の仕分け作業になります。社会就労センターきたざとでは、施設外での就労を積極的に実施し、高工賃の支給が出来るよう努力しています。



管理者あいさつ

社会就労センターきたざとは生活介護、就労移行支援、就労定着支援、就労継続支援A型、B型を実施する多機能型の事業所です。

今年度も利用者の皆さんを各事業の目的に沿ってしっかりと支援して参ります。生活介護では、作業だけでなく健康管理を含めたオンライントレーニング、B型では高工賃につなげるための作業の充実など、それぞれの現場で必要なことを、コロナウィルス感染症に負けずに取り組んで参ります。

利用者の皆さんも引き続き、手指消毒やマスク着用などの感染対策、三密の回避や不要不急の外出の自粛など、コロナ対策をしっかりと行っていただき、安心・安全に作業に取り組んでいただくよう、よろしくお願ひいたします。

阿由葉 寛

足利市屋内子ども遊び場

KIDSPIA ASHIKAGA 2022 キッズピア あしかが



キッズピアあしかがは昨年12月で、オープンから7周年を迎えました。

キッズピアあしかがでは、7周年記念としてオリジナルマイバックを配布し、

HAMAビーズ（アイロンビーズ）でキーホルダーを作るイベントも開催しました。

- ・子ども達が見本を何度も見直しながら、一生懸命作ってくれる姿が印象的でした。

年末年始には、来場者の皆様に沢山の願い事、抱負を絵馬に書いてもらいました。

なかには「みんなでしやわせ（しあわせ）にすごせますように。」と書いた絵馬もあり
とても感動しました。改めて、皆様の願い事が叶いますように。



今後も続くことが予想される「制限付き」の生活の中でも

「キッズピアあしかが」は、遊びを通して子ども達と関わり、子どもも大人も
楽しめる遊び場（コミュニティ）として、新たな環境づくりを目指していきます。



就労継続支援B型事業所

セルフ紹介

受託加工業

受託加工では浴用タオルの折り、梱包等を行っております。作業工程を分担して、各々が活躍出来る場を作り取り組んでおります。みなさん集中して作業に取り組んでおります。



Instagram



Peterpan



ピーターパンでは毎日心を込めてパン作りを行っています。新商品など続々と登場しておりますので、是非ご来店下さい。

また、インスタグラムは毎日更新中。
ぜひチェックしてみて下さいね！

管理者あいさつ

コロナの終息が見えないまま、また心浮き立つ春の訪れがやってきました。皆様におかれましては、ご苦労、ご心配が続いていることと推察いたしますが、このような状況の中でも、私どもの事業所に対し、日ごろよりご理解、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。今年度の私たちの目標は、「ピーターパンの活性化」にあります。より親しみ深く、温かなお店を作り、利用者の皆さまが活き活きと働ける職場を目指していきたいと思っております。一日も早く、平穏な生活を取り戻せることを願うとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

改田 恭子

就労継続支援B型、生活介護事業所

セルプみなみ

セルプみなみでは、まだまだ終息の見えないコロナ禍での厳しい状況ではありますが、令和3年12月より（株）ウォーターエージェンシー様と契約し、新たな施設外就労先として足利市水処理センターでの清掃作業を始めました。また、今年2月より新たな下請け作業も開始させるなど、利用者の皆さんのが安心して過ごす事ができるよう柔軟に対応しています。

これからも利用者一人一人の笑顔を大切にし、寄り添った支援を行います。



足利市水処理センター



居室清掃の様子



トイレ清掃の様子

足利市水処理センターでの、作業風景

管理者あいさつ

大塚 信吾

令和4年度がスタートしました。本年度は、令和3年12月より開始した施設外就労と令和4年2月からの下請け作業に、従来からのクッキー等の菓子製造・販売事業、清掃等の施設外作業及び下請け作業を通じて、さらなる工賃向上が図られるよう努め、自立に向けた支援を着実に行っていきますので、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

作業を行う上で、利用者の皆さんのが健康を保持し、やりがいを感じられることが大切でありますので、ご家族の皆さんと連携・協力して生活面を支え、健康管理に努めていきたいと考えていますので、よろしくお願ひいたします。

生活介護事業所

ディアクティビティセンターWIN



★「ディアクティビティセンターWIN」では新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、引き続き・検温・手指の消毒・室内の換気・椅子やテーブル等の消毒などを行っています。各行事も縮小する等、形を変えて行いましたのでご理解ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

おしらせ

新しい活動では、モニターを通して講師と楽しくコミュニケーションを取りながら運動をする「オンライントレーニング」の取り組みをはじめました。

10月

スポーツレクリエーション



11月

バーチャルディズニー



2月

節分会



オンライントレーニング



1月

初詣・新年会



12月

クリスマス会



1月

初詣・新年会



管理者あいさつ

阿由葉 弘美

皆様におかれましては、日頃よりご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

コロナ禍が続く中、私達の日常は大きく変わり、その中で改めて感じたことは、人と人との繋がり、お互いを思いやる心、命の大切さでした。

また、できないから何も行わないのではなく、どうしたらできるのかを考え行動することが大切だと改めて思いました。

WINでは、身体を動かす機会が減ってしまった利用者の皆さんへ、心身の健康の維持を目的として、プロのインストラクターによるオンライントレーニングをプログラムに取り入れスタートしたところです。

引き続きマスク着用の練習も行い、少しではありますが、着用が出来る方も増えております。無理せずに少しずつでもできることが増えるのは、大きな成長で喜ばしいことです。

個々の能力を少しでも伸ばすことができ、みんなの笑顔が広がり、心が明るく温かくなる一時を大切にしながら、引き続き感染症対策を徹底して支援していきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

ふくい保育園



★一人ひとりの子ども達の気持ちを丁寧に受け止めて、楽しい園生活が送れるように、職員一同力を合わせていきたいと思いますので、本年度もよろしくお願ひいたします。

園長あいさつ

佐藤 千恵子

新入児の皆さんのご入園と、進級児の皆さんのご進級、おめでとうございます。

ふくい保育園の保育目標は、「健康な心と体、豊かな感性」あかるいえがお げんきにあいさつ おもいやりです。今年度も、たくさんのお友達とたくさんの先生と一緒に楽しく過ごしましょう。毎日笑顔いっぱい元気いっぱいの保育園生活にしたいと思います。職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。

まだまだ新型コロナウイルス感染症への心配は、続きそうですので感染防止にも努めていきたいと思います。そして、多くの保育園等関係者の皆様に支えていただきながら進めていきますので、ご支援よろしくお願ひします。

特別養護老人ホーム青空



利用者の皆さんに歌のプレゼント

コロナ禍の中で、イベントを開催できない状況が続いています。今まででは施設内イベントの他に、多くのボランティアの方に慰問に来て頂いていました。地域の方との交流が難しいなか、安全を確保した上で、何かできないだろうかと考えていたところ、職員の中から自分たちで利用者の皆さんに楽しんでもらうことはできないだろうかと声が上がり、今回の歌のプレゼント「流しプロジェクト」が始動しました。今回の主役、当施設職員の須永庫之さんは、普段から歌謡活動を通じて慰問などを行っている方で、感染予防対策を徹底し、勤務の合間に3か月間に亘りスケジュールを組み、少人数のユニットごとに8公演を行いました。利用者の皆さんは歌詞カードを見ながら、懐かしい歌と一緒に唄ったり、拍手やペンライトを振ったり、とても盛り上りました。圧倒的な美声と声量に、利用者様だけではなく、日々、見えないコロナと闘う我々職員も元気をもらいました。

また、今後も喜んで頂ける企画を検討し、コロナ禍をみんなで乗り切りたいと思います。

「流しプロジェクト」



須永庫之さん

祝百寿

今年度、青空へ入居されている方のなかで、3名の方が100歳の誕生日を迎えられました。いつまでも元気で長生きしてくださいね。



施設長あいさつ

阿由葉 誠

春色のなごやかな季節、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てをいただき、ありがとうございます。

私たちは日ごろからご利用者、ご入居者、ご家族に対して「どのようにしたら満足のいくサービスを提供できるか」と考えています。青空には相談室、ケアプランセンターという部署があり相談員やケアマネジャーがいます。ご利用・ご入居に関しての業務とご利用されている方が青空で安心して安全に生活できるよう仕事をしています。ご希望・ご要望等ありましたら、何なりとお気軽にお声掛けくださいますよう、お願ひいたします。

今後もより一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



放課後等デイサービス ビタミンクラブ

利用者1人1人の笑顔の為、個々の障害やご本人・ご家族の希望を支援計画として、日常生活の基本的な支援や集団生活の適応訓練など、ゆるやかなカリキュラムの中で発達や豊かな情緒を育んでいけるように、様々な行事や活動などを工夫し、楽しく過ごしていただけるように考え、職員一同利用者の笑顔を糧に日々がんばっています。

日中一時支援事業 スマイル

日中活動の場を提供し、見守りや声掛けにより社会に適応するための日常的な訓練を行うとともに、障害者等の家族の就労支援と介護者の一時的な休息を確保出来る場としての役割を果たしています。また、利用者にとって有効なサービスの提供をタイムケアなどもご利用頂きながら、支援を行わせていただいております。



インスタグラム
はじめました!



随時更新中!!

管理者あいさつ

高久保 夏樹

日頃、ビタミンクラブ事業運営に関しましてご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。昨年度も引き続き新型コロナウイルス感染流行により、学校の分散登校や外出・行動制限など私達、皆様の生活に多大な影響のあった一年でした。そのような中においても、検温やアクリル板設置、手指の消毒徹底など感染対策に力を入れつつ、公文式学習やイベント開催など新たなことも開始しました。今年2月からはインスタグラムも開設し、こまめに情報発信も行っていきます。職員一同利用される皆さんのがんばります。

今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



グループホーム ドナルド

グループホームでは、入居者の皆さんが楽しく過ごせるよう、季節の行事を行っています。コロナ禍で外出や活動の規制がかかっている中、余暇活動をどのようにしたら楽しく過ごせるか、出来ることは何かと考えながら過ごしています。元気な挨拶から、1日のスタートをし、今年度も楽しく過ごしていきたいと思います。



両毛圏域障害者就業・生活支援センター

令和3年11月12日（金）「障害者雇用支援ネットワークセミナー」開催

企業の方々が、障害特性における配慮事項を理解した上で、実際の雇用事例を聞くことにより、障害者雇用についての取り組みが具体的に認識でき、今後の雇用促進、雇用継続に繋がることを期待し、研修会を開催いたしました。

ハローワークより「障害者雇用の助成制度についての説明」

栃木障害者職業センターより「精神障害の概要と雇用にあたってのポイント」について説明していただき、精神障害（発達）への理解を深めていただきました。

令和3年12月10日（金）「事例検討会」開催

医療法人恵愛会 恵愛センター 精神保健福祉士の方より、就労移行支援事業所で訓練を行いながら就労に至るまでの経過、就労後の課題、障害特性、対応策等について説明していただきました。また、実際の事例に基づき、企業、関係機関、センター間でグループワークを行い、課題における支援方法について意見交換を行いました。少人数で行ったことで緊密に話を深める機会が持てましたと好評でした。今後も、障害者雇用促進・継続に繋がる研修会を開催したいと思います。

令和3年度 在職者交流会について

令和3年度 第3回・4回「ピアカウンセリング」を足利市、佐野市で分散開催する予定でしたが、コロナ感染拡大を鑑み、開催中止となりました。来年度開催を目指して、また企画して行きたいと思います。

定着支援においては、コロナ感染状況に応じて企業訪問時の滞在時間の短縮、オンライン会議・電話等を活用、感染予防対策を継続維持し、今後も就労支援に努めて行きたいと思います。



足利市真砂町1-1 安足健康福祉センター内 0284-44-2268

足利むつみ会

相談支援従事者が増えました

新体制でパワーアップ



足利障害者相談支援センター

障害福祉施設をご利用の方、在宅でのサービスをご利用の方、障害をお持ちのお子様などへの幅広い相談に対応しております。些細なことでもお気軽にお問い合わせください。

○指定特定・指定障害児・指定一般相談支援事業

TEL 0284-64-9325 足利むつみ会内 小島・板橋・長谷川・松本まで



足利市障がい者基幹相談支援センター

相談支援の中核的な役割を担う障がいのある方やそのご家族のための総合的な相談窓口です。

TEL 0284-44-0307 足利市総合福祉センター内2階

電話相談24H・365日対応 TEL 080-1099-6520 尾澤まで

○○受賞報告○○ (令和3年10月～令和4年3月)

栃木県社会保険委員会連合会会長表彰	ディアクティビティセンターWIN	生活支援員 阿由葉 美穂
栃木県老人福祉施設協議会会長表彰	特別養護老人ホーム青空	チーフリーダー 金井 孝通
	特別養護老人ホーム青空	ユニットリーダー 柏崎 恵美子
足利市長表彰	特別養護老人ホーム青空	ユニットリーダー 小内 昌子
	足利むつみ会障害者相談支援センター	相談支援専門員 小島 知郁
足利税務署長表彰	ディアクティビティセンターWIN	施設長 阿由葉 弘美
足利商工会議所産業功労者表彰	特別養護老人ホーム青空	施設長 阿由葉 誠
	社会就労センターきたざと	副管理者 阿由葉 洋平
栃木県知事表彰	特別養護老人ホーム青空	施設長 阿由葉 誠 (令和3年6月)

おいしいみかんをいただきました

令和3年12月に夢大作様よりたくさんのみかんをいただきました。

あまくてとてもおいしかったです。ありがとうございました。



★☆足利むつみ会新任職員紹介☆★



松村 理奈
きたざと
生活支援員

皆さんと安全に楽しい時間を作れるよう頑張りますのでよろしくお願いします。



富岡 絵美子
セルプみなみ
生活支援員

利用者が安心して通っていただけるようにサポートしていきたいです。
よろしくお願いします。



伊倉 美彩
セルプみなみ
看護師
新しい分野での業務となります
利用者の方々がやりがいを持って地域で生活できるよう、サポートしていきたいと思います。
よろしくお願いします。



柴田 幸枝
青空介護職員

一日も早く仕事を覚え、利用者様が楽しく笑顔で過ごせるよう頑張ります。
宜しくお願いします。



丸山 和江
青空介護職員

2月1日よりパートで働くことになりました。自分らしく、ゆっくりと過ごしていただける様に努めます。



深田 美幸
青空看護職員

ご利用者様との信頼関係が築ける様に努めたいと思います。
よろしくお願いします。



新井 葵衣
ふくい保育園
保育士

4月から勤務しています。
明るく笑顔を忘れずに子どもたちと一緒に過ごせるよう頑張ります。
よろしくお願いします。



★☆ご結婚おめでとうございます☆★



ふくい保育園 保育士 西巻 櫻子（旧姓 今井）
保育士 松村 祐夏（旧姓 珍田）

第4回（令和3年度）虐待防止啓発標語選考結果
虐待防止啓発標語決まる

児童、高齢者及び障がい者に対する虐待は、大きな社会問題であり、虐待防止は家庭や福祉施設、職場などの関係者のみならず、社会全体で取り組むべき重要な課題になっています。虐待防止の対応として、特に虐待の発生予防の観点から、本会虐待防止委員会では、コロナ禍にあって生活や社会活動に様々な制限がある中で、引き続き、職員一人ひとりが虐待問題に対する理解を深め、虐待の完全否定につながるよう、また地域住民が主体的な関わりを持てるよう、職員を対象に「虐待防止啓発標語」を募集したところ、職員167人から297点の応募があり、選考の結果、次のように最優秀作品1点、優秀作品2点が決まりました。

なお、最優秀作品等は、令和4年度以降に実施を予定する虐待防止推進キャンペーン等の虐待防止に必要な様々な場面で活用します。

1 募集テーマ

「児童、高齢者及び障がい者等に共通して、虐待防止の大切さをイメージできるもので、意識啓発を図るのにふさわしく、簡潔で覚えやすい標語とします。」

2 募集期間

令和4年2月10日（木）～2月28日（月）

3 選定標語

◎最優秀作品 「気付くのは あなたと私の 心の目」

小菅 美香（特別養護老人ホーム青空）

○優秀作品 「見逃すな 自分の周りの 小さなサイン」

金子 鮎美（ふくい保育園）

○優秀作品 「優しさで なくなる虐待 増える笑顔」

川村 直美（社会就労センターきたざと）